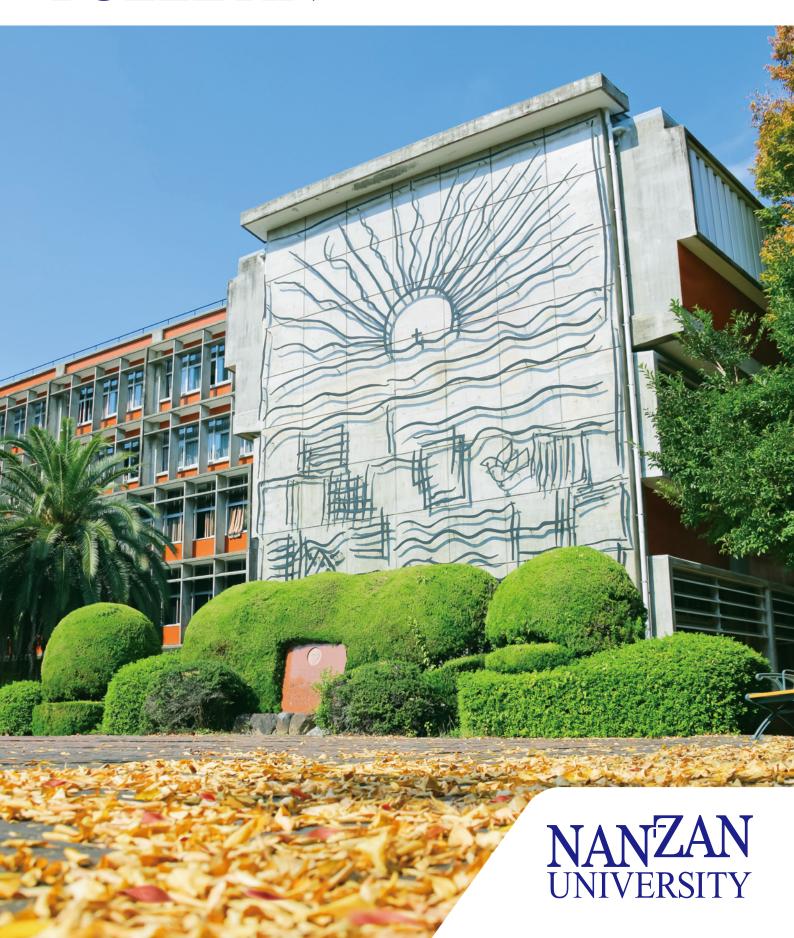
南山大学広報誌

NANZAN BULLETIN vol. 198 2016. 9.30

特集 名古屋キャンパス 新食堂棟 「リアン」竣工



名古屋キャンパス 新食堂棟 「リアン」竣工

2016年7月に 新食堂棟「リアン」が竣工しました。 内外装や外構を紹介します。

名古屋キャンパスらしい赤土色の壁やコンク リート打ち放し仕上げにより、緑豊かな風景に 溶け込むデザインとなっています。食堂デッキ や1階クラブハウス前のピロティなど、地形を活

用して開放的な交流の場を設けました。



北東面外観



北東面外観(照明点灯時)



2016年9月5日、新食堂棟「リアン」の 竣工式を行いました。



多目的な利用が可能なクラブハウスのピロティ広場





西テニスコート

平面図

ピロティ広場に面する明るい部室 温かみのある内装の音楽部室

ピロティ広場





落ち着いた雰囲気のエントランスロビー



大きな庇の下の 開放的な食堂デッキ



柔らかな空間をつくる 光天井

心地よく過ごすための 内装と空間デザイン

2階の食堂(リアンカフェ)は、大きな開口部か ら取り込む周辺の緑やトップライトからの自然 採光により、外の空間と一体に感じられる開 放的で爽やかな雰囲気です。



清潔感があり、親しみの持てるサービススペース



2015年度決算・2016年度予算について

2015年度は、次期将来構想(2013年9月に発表)の実現に向けたキャンパス統合事業の第II期工事として、新研究・教室棟と新食堂棟の工事が始まりました。 2015年4月から学校法人会計基準が改正され、第1表資金収支計算書は一部修正された上に第2表活動区分資金収支計算書が加えられました。第3表は 「消費収支計算書」から「事業活動収支計算書」に名称変更されました。第2表および第3表は、3つの活動区分に分けられ、それぞれに収入・支出を明記し、各活動区分の収支状況が分かるような様式に変更されました。第4表貸借対照表に大きな変更はありません。

本学では、「NANZAN Bulletin」「南山大学概要」「南山大学公式Webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めています。今回は、2015年度決算および2016年度予算について、財務諸表をもとに説明させていただきます。

2015年度決算について

(注)予算額は補正予算額

(注)予算額は補正予算額

第1表は、資金収支計算書であり、本学における1年間の活動に伴う収入と支出の資金の記録です。収入の部の前年度繰越支払資金(34,353百万円)と、支出の部の翌年度繰越支払資金(37,077百万円)の差額は2,724百万円であり、これが2015年度の諸活動による資金の増加額です。

収入の部では、学生生徒等納付金収入が69百万円増加しました。内訳では、授業料と施設設備資金が合計80百万円増加、実験実習料が11百万円減少しました。補助金収入は、予算額1,030百万円に対して97百万円増加しました。理由は、経常費補助金増加によるもので、私立大学等改革総合支援事業が58百万円増加、2014年度教育研究経費比率の増加による2015年度補助金増額分が39百万

円となりました。また、第II期工事(2015年度~2016年度)に向けて日本私立学校振興・共済事業団から3,750百万円を借り入れしました。

一方、支出面では人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出ともに予算額内で執行しました。特別な収支としては第II期工事の建物建設費用があり、借入金と第2号基本金(その他の収入)の資金から施設関係支出2632百万円を支出しました。

なお、例年南山学園の設立母体である神言修道会から、本学に勤務する神言 修道会会員の人件費節約額として本学への財政支援がなされています。2015年 度は総額19百万円の援助があり、パッへ研究奨励金の原資として充当しました。

第2表の活動区分資金収支計算書は、2015年4月に学校法人会計基準が改正されたことに伴い、新たに加わった計算書です。教育活動、施設整備等、その他の3つの区分毎に資金収支を見ることができるようにした計算書です。教育活動は、

第1表 2015年度 資金収支計算書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで)

支出の部			収入の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
人件費支出	6,725,980	6,614,200	学生生徒等納付金収入	10,379,444	10,449,047
退職金支出	208,629	266,909	手数料収入	762,232	790,309
教育研究経費支出	2,775,722	2,599,408	寄付金収入	210,913	216,380
管理経費支出	898,372	850,692	補助金収入	1,030,106	1,127,317
借入金等利息支出	71,393	71,391	資産売却収入	30	27
借入金等返済支出	193,310	193,310	付随事業·収益事業収入	199,901	203,151
施設関係支出	2,631,945	2,632,077	受取利息·配当金収入	108,380	105,611
設備関係支出	330,039	307,102	雑収入	230,423	297,331
資産運用支出	713,430	716,516	借入金等収入	3,750,000	3,750,000
その他の支出	2,556,918	2,504,176	前受金収入	2,487,547	2,377,374
予備費	0	0	その他の収入	2,826,495	2,865,044
資金支出調整勘定	△ 272,101	△ 238,389	資金収入調整勘定	△ 2,667,308	△ 2,702,924
法人本部費配賦額	504,502	503,938			
当期支出合計	17,129,510	16,754,421	当期収入合計	19,318,163	19,478,667
翌年度繰越支払資金	36,542,093	37,077,686	前年度繰越支払資金	34,353,440	34,353,440
支出の部合計	53,671,603	53,832,107	収入の部合計	53,671,603	53,832,107

直2夫	2015年度 活動区分容全収支計管土	(2015年4日1日から2016年3日31日まで)

第2	「 2表 2015年度 活動区分資金収支計算書 (2015年4月1日から2016年3月31E			1日まで) (単位:千円		
	支出の部			収入の部		
	科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
	人件費支出	6,725,980	6,614,200	学生生徒等納付金収入	10,379,444	10,449,047
	教育研究経費支出	2,775,722	2,599,408	手数料収入	762,232	790,309
教	管理経費支出	897,314	849,919	特別寄付金収入	188,622	203,220
育				一般寄付金収入	22,291	13,160
适				経常費等補助金収入	997,528	1,094,740
動				付随事業収入	199,901	203,151
東				雑収入	229,857	296,681
教育活動資金収支	教育活動資金支出計	10,399,016	10,063,527	教育活動資金収入計	12,779,875	13,050,308
支	差引	2,380,859	2,986,781			
	調整勘定等	17,763	△ 116,428			
	教育活動資金収支差額	2,398,622	2,870,353			
施	施設関係支出	2,631,945	2,632,077	施設設備補助金収入	32,578	32,577
設	設備関係支出	330,039	307,102	第2号基本金引当特定資産取崩収入	475,811	475,810
備	第2号基本金引当特定資産繰入支出	700,000	700,000			
等	南山大学将来構想募金引当特定資産繰入支出	13,430	16,516			
一面	施設整備等活動資金支出計	3,675,414	3,655,695	施設整備等活動資金収入計	508,389	508,387
施設整備等活動資金収支	差引	△ 3,167,025	△ 3,147,308			
一番	調整勘定等	△ 85,967	△ 118,213	_		
	施設整備等活動資金収支差額	△ 3,252,992	△ 3,265,521			
小計	(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 854,370	△ 395,168			
	借入金等返済支出	193,310	193,310	借入金等収入	3,750,000	3,750,000
	長期貸付金支払支出	49,783	20,100	長期貸付金回収収入	80,465	68,780
その	短期貸付金支払支出	3,300	0	短期貸付金回収収入	250	0
0	預り金支払支出	2,004,692	2,004,411	預り金受入収入	1,933,806	1,992,286
世の	その他の支出	28,691	22,278	貯蔵品売却収入	30	27
活	小計	2,279,776	2,240,099	その他の収入	26,186	18,192
動	借入金等利息支出	71,393	71,391	小計	5,790,737	5,829,285
資	過年度修正支出	1,058	773	受取利息·配当金収入	108,380	105,611
他の活動資金収支				過年度修正収入	566	651
1 *	その他の活動資金支出計	2,352,227	2,312,263	その他の活動資金収入計	5,899,683	5,935,547
	差引	3,547,456	3,623,284			
	調整勘定等	69	68			
	その他の活動資金収支差額	3,547,456	3,623,352			
予備		0	0			
	本部費配賦額	504,502	503,938		-	
	資金の増減額(小計+その他の活動資金	2,188,584	2,724,246			
	泛差額-予備費-法人本部費)	, ,	, ,			
	度繰越支払資金	34,353,440	34,353,440			
翌年	- 度繰越支払資金	36,542,024	37,077,686			

学納金·補助金·寄付金などの収入と人件費・教育研究経費の支出といった、本来の学校教育活動に係る収入・支出です。第2表を見ていただくと、収支は2,870百万円の収入超過となっています。2015年度は第II期工事の支払いがあるため施設設備等活動資金収支は3,266百万円の支出超過で、その他の活動資金収支は借入金があり3,623百万円の収入超過となっています。従って、南山大学全体では2,724百万円の資金増加となっています。

第1表の資金収支計算書が、本学の資金にかかる収入および支出の顛末を表しているのに対し、第3表の事業活動収支計算書では、本学の経営状態が健全かどうかを示すための収支状況を表しています。さらに第2表同様に3つの活動区分に分かれており、それぞれの区分ごとの収支状況を見ることができます。第3表の特徴として、教育活動収支と教育活動外収支の合計を経常収入・経常支出として表し、この金額を中心に学校の経営状況を見ることができるようになりました。旧学

校法人会計基準では、全ての収入(帰属収入)と支出を基に経営状況の参考にしていましたが、2015年4月からは特別収支を除いた経常収支を経営状況の一つの判断基準とするよう改正になりました。南山大学の経常収支差額は1,818百万円、当年度収支差額は203百万円、それぞれ収入超過となりました。

第4表の貸借対照表は、2016年3月31日現在における資産、負債、純資産(基本金+翌年度繰越収支差額)の状態を表しています。資産の部では、第II期工事の建物建設に伴い、土地・建物・構築物などの固定資産は1,842百万円増加となり、流動資産も2,628百万円増加となり、資産の部合計は4,470百万円増加となりました。他方、負債の部は建物建設のため3,750百万円借り入れたことにより、固定負債・流動負債を合わせて3,228百万円増加しました。また、純資産の部では、基本金は169百万円減少、翌年度繰越収支差額は1,411百万円の増加となり、純資産の部合計は1,242百万円の増加となりました。

第3表 2015年度 事業活動収支計算書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで

第	3表	表 2015年度 事業活動収支計算書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで))			(単位:千円	
		支出の部			収入	への部		
		科目	予算額	決算額		科目	予算額	決算額
		人件費	6,675,486	6,624,064		学生生徒等納付金	10,379,444	10,449,047
		(退職給与引当金繰入額·退職金)	(158,135)	(276,773)	1_	手数料	762,232	790,309
教	事	教育研究経費	3,837,020	3,677,734	₩	寄付金	211,087	220,021
育	業	(減価償却額)	(1,061,122)	(1,074,054)	未	経常費等補助金	997,528	1,094,740
活動	活	管理経費	1,015,567	967,752	一動	付随事業収入	199,901	203,151
	製	(減価償却額)	(118,253)	(117,748)	事業活動収入	雑収入	229,870	296,681
教育活動収支	事業活動支出	徴収不能額等	1.848	1,039	入	施設設備利用料	31.770	38,620
						その他の雑収入	198,100	258,061
		教育活動支出計	11,529,921	11,270,589		教育活動収入計	12,780,062	13,053,949
		教育活動収支差額	1,250,141	1,783,360				
嫯	支事	借入金等利息	71,393	71,391	収事 入業 活動	受取利息·配当金	108,380	105,611
]	出業	その他の教育活動外支出	0	0	人業	その他の教育活動外収入	0	0
教育活動外収支	支事 出業 動	教育活動外支出計	71,393	71,391	動	教育活動外収入計	108,380	105,611
		教育活動外収支差額	36,987	34,220				
		経常収支差額	1,287,128	1,817,580				
	車	資産処分差額	128,992	129,019	車	資産売却差額	1	1
4+	事業活動支出	その他の特別支出	1,058	773	事業活動収入	その他の特別収入	34,970	40,432
特別収支	活				活	(現物寄付)	(1,826)	(6,322)
ני <i>ס</i> ן	動				勲	(施設設備補助金)	(32,578)	(32,577)
支	品				1 1	(過年度修正額)	(566)	(1,533)
		特別支出計	130,050	129,792		特別収入計	34,971	40,433
		特別収支差額	△ 95,079	△ 89,359				
	費		0	0				
		對配賦額	486,464	485,900				
		入前当年度収支差額	705,585	1,242,321				
		入額合計	△ 1,061,122	△ 1,038,897				
		支差額	△ 355,537	203,424				
		越収支差額	3,944,460	3,944,460				
		が開額	1,215,404	1,207,856				
		越収支差額	4,804,327	5,355,740				
<u>(参</u>		士 山計	12 217 020	11 057 472	古洲	活動 加入計	12 022 412	12 100 002
		支 出計	12,217,828	11,957,672		活動収入計	12,923,413	13,199,993
	支出		11,601,314	11,341,980	経常	収入	12,888,442	13,159,560
(注)	 了异名	は補正予算額						

4表 貸借対照表 (2016年	3月31日現在)						(単位:千
科目	2015年度末	2014年度末	増減	科目	2015年度末	2014年度末	増減
登産の部				負債の部			
固定資産	36,794,601	34,952,542	1,842,059	固定負債	10,786,054	7,250,554	3,535,50
有形固定資産	33,649,105	32,127,689	1,521,416	長期借入金	8,089,680	4,532,990	3,556,69
土地	4,140,595	4,140,595	0	長期未払金	173,031	208,084	△ 35,0
建物	19,590,420	20,413,541	△ 823,121	退職給与引当金	2,276,720	2,266,857	9,80
構築物	588,766	698,290	△ 109,524	長期預り金	246,623	242,623	4,00
教育研究用機器備品	522,237	606,416	△ 84,179	流動負債	3,214,650	3,522,390	△ 307,74
管理用機器備品	6,034	7,961	△ 1,927	短期借入金	193,310	193,310	
図書	6,139,425	6,180,126	△ 40,701	未払金	206,772	384,864	△ 178,09
車輌	1	1	0	前受金	2,377,374	2,490,896	△ 113,52
建設仮勘定	2,661,627	80,759	2,580,868	預り金	437,194	453,320	△ 16,12
特定資産	2,666,502	2,425,796	240,706	負債の部合計	14.000.704	10.772.944	3.227.76
第2号基本金引当特定資産	2,451,279	2,227,089	224,190	純資産の部	14,000,704	10,772,744	3,227,7
南山大学名古屋C施設設備	50.000	50.000	0	1-2-4	54004(0)	F 4 0 7 0 F / F	A 4 6 0 0
拡充引当特定預金資産	30,000	30,000	U	基本金	54,804,606	54,973,565	△ 168,9
退職給与引当特定資産	140,000	140,000	0	第1号基本金	46,529,544	45,714,838	814,70
南山大学将来構想募金	25 222	8.707	16 516	第2号基本金	2,451,279	2,227,089	224,19
引当特定資産	25,223	8,707	16,516	第3号基本金	4,979,383	6,187,238	△ 1,207,8
その他の固定資産	478,994	399,057	79,937	第4号基本金	844,400	844,400	
電話加入権	6,301	6,301	0	収支差額	5,355,740	3,944,460	1,411,28
施設利用権	4,539	4,539	0	翌年度繰越収支差額	5,355,740	3,944,460	1,411,28
長期貸付金	118,704	167,609	△ 48,905	純資産の部合計	60.160.346	58.918.025	1.242.32
差入保証金	7,540	0	7,540	で気圧が配合的	00,100,010	00,7:0,020	.,,
ソフトウェア	222,894	164,988	57,906				
ソフトウェア仮勘定	119,016	55,620	63,396				
	37.366.449	34,738,427	2.628.022				
現金預金	37,077,686	34.353.440	2,724,246				
未収入金	213,628	311,507	△ 97,879				
立替金	0	3,454	△ 3,454				
前払金	72,523	66,670	5,853				
貯蔵品	2,612	3,356	△ 744				
育産の部合計	74.161.050	69.690.969	4.470.081	負債及び純資産の部合計	74,161,050	69.690.969	4.470.08

3

2016年度予算について

本学における収入構造を財務比率から見ると、2015年度決算では学生生徒等 納付金比率79.4%、補助金比率8.5%となっており、学生生徒等納付金および補助 金が経常収入の大きな部分を占めています。この収入構造は2016年度予算におい ても同様で、今後も学生生徒等納付金増収のため学生数確保、および補助金・寄 付金などの外部資金獲得のためさらなる努力を続けていく所存です。一方、支出の 部では人件費、教育研究経費、管理経費が主な項目ですが、教育研究経費比率 が全国平均に比べて低いことが本学の課題となっています。理由は、現存する建物 の多くが1964年に山里町(現名古屋キャンパス)に移転した時の建物であるため、 主に減価償却額が低いことに起因しています。減価償却額比率は、2014年度第1 期工事完了に伴い2.3%上昇しましたが、教育研究経費比率は上昇しておらず、こ の教育研究経費をいかに効率的に予算執行するかが今後の課題です。

2016年度は学長方針の最重要課題である「複合機能施設としての単一キャン パスの実現」「国際教養学部の設置」「さらなる国際化の推進」を実現するための 事業を実施します。

2016年度の主な事業計画は以下のとおりです。

1. 複合機能施設としての単一キャンパスの実現

2015年4月の理工学部移転に続き、2017年4月の総合政策学部移転に向けて名古 屋キャンパスの整備が進んでいます。2016年9月に新食堂棟(名称:リアン)が、2017 年2月に新研究・教室棟(名称:Q棟)が完成します。その後、3月に瀬戸キャンパスか ら研究室・事務室などが移転し、キャンパス移転が完了します。

2. 国際教養学部の設置

2017年4月に国際教養学部を開設します。国際教養学部では、異文化の他者と の相互理解を促進するとともに、グローバル化の急速な進展に対応するために、 国・地域の枠を超え、多元的価値観を重視した国際教養学教育を行い、21世紀型 市民として、文化間の摩擦により生じる様々な問題を理解・分析し、その解決に向 けて他者と協働しながら積極的に行動できる人材の育成を目指します。2016年度 は、開設に向けて受験生・高等学校・企業等への広報等の準備を進めます。

3. さらなる国際化の推進

2015年度に上智大学、上智大学短期大学部と共同申請をした文部科学省平成 27年度「大学の世界展開力強化事業-中南米等との大学間交流形成支援-」に よる連携事業「人の移動と共生における調和と人間の尊厳を追求する課題解決型 の教育交流プログラム」が採択されました。また、各学部において学部の特色を生 かした短期留学プログラムの開設が進められ、すべての学部生に海外留学の機会 が提供される環境の整備が大きく進展しました。2016年度は、さらに国際科目群の 科目数拡充、各学部への留学生受け入れ制度の検討、留学生別科のさらなる発 展方策の検討、海外の教育機関・企業との連携やネットワークの拡充など、さらなる 国際化の推進に取り組んでいきます。

なお、2016年度予算は3月に決定されている関係で、前年度繰越収支差額およ

第5表 財務比率

経常収支関連

			南山大学	他大学			
比率	計算式(注)	2013年度	2014年度	2015年度	2014年度	評価	
		〈新基準〉	〈新基準〉	〈新基準〉	〈旧基準〉		
人件費比率	人件費/経常収入	50.6%	50.7%	50.3%	51.7%	↓	
人件費依存率	人件費/学生納入金	63.9%	63.4%	63.4%	63.7%	↓	
教育研究経費比率	教育研究経費/経常収入	26.8%	28.0%	27.9%	33.0%	1	
管理経費比率	管理経費/経常収入	7.4%	7.8%	7.4%	8.6%	↓	
借入金等利息比率	借入金等利息/経常収入	0.4%	0.4%	0.5%	0.2%	↓	
学生生徒等納付金比率	学生納入金/経常収入	79.2%	79.9%	79.4%	81.1%	↑	
補助金比率	補助金/事業活動収入計	7.8%	7.5%	8.5%	8.0%	↑	
基本金組入率	基本金組入額/経常収入	6.3%	6.9%	7.9%	11.4%	↑	
減価償却額比率	減価償却額/経常支出	8.5%	8.2%	10.5%	11.7%	~	

⁽注)2015年度から学校法人会計基準が改正になり、計算式において「帰属収入」は「経常収入」に、「消費支出」は「経常支出」に変更になりまし た。また、2013年度、2014年度は新基準に変換しています。

貸借対照表関連

比率	計算式	南山大学		他大学	評価
儿平	司 弄 八	2014年度	2015年度	2014年度	計画
純資産構成比率	純資産/(総負債+純資産)	84.7%	81.1%	87.5%	1
繰越収支差額構成比率	繰越収支差額/(総負債+純資産)	6.8%	7.2%	△12.9%	1 ↑
流動比率(※1)	流動資産/流動負債	810.6%	1007.5%	253.2%	1
減価償却比率(※2)	減価償却累計額/減価償却資産取得価額	45.6%	48.0%	48.4%	~
総負債比率	総負債/総資産	15.3%	18.9%	12.5%	↓
負債比率	総負債/純資産	18.0%	23.3%	14.3%	↓

部門の平均を、貸借対照表関連は文他複数学部を有する大学法人全体の平均をそれぞれ掲載した。評価は、それぞれの大学の特殊性が あり一概にはいえないが、一般的には「↑」は数値が高い方がよく、「↓」は数値が低い方がよく、「~」はどちらともいえないとされている。 純資産(従来の自己資金)=基本金+当年度収支差額

総負債=固定負債+流動負債

(※1)南山大学の流動比率は流動資産から第3号基本金額を差し引いた額を分子とした。 (※2)分子・分母とも図書を除く。

第6表 2016年度 資金収支予算書 (2016年4月1日から2017年3月31日まで)

経常収入に対する比率

比率	南山大学 (2015年度)	他大学文他複数学部 (2014年度)
■ 人件費 ■ 教育研究経費 ■ 管理経費 ■ その他の事業活動支出額 ■ 基本金組入額 + 当年度収支差額	50.3% 27.9% 7.4% 5.2% 9.4%	51.7% 33.0% 8.6% 1.2% 5.5%



(単位:千円)



支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
人件費支出	6,852,108	学生生徒等納付金収入	10,315,706
退職金支出	439,123	手数料収入	760,134
教育研究経費支出	2,826,600	寄付金収入	204,487
管理経費支出	903,650	補助金収入	1,047,208
借入金等利息支出	68,292	資産売却収入	30
借入金等返済支出	193,310	付随事業·収益事業収入	200,173
施設関係支出	4,410,149	受取利息·配当金収入	59,988
設備関係支出	516,808	雑収入	365,803
資産運用支出	20,000	借入金等収入	0
その他の支出	2,216,292	前受金収入	2,490,313
予備費	25,909	その他の収入	4,491,964
資金支出調整勘定	△ 291,015	資金収入調整勘定	△ 2,797,198
法人本部費配賦額	554,953		
当期支出合計	18,297,056	当期収入合計	17,138,608
翌年度繰越支払資金	35,383,645	前年度繰越支払資金	36,542,093
支出の部合計	53,680,701	収入の部合計	53,680,701

び前年度繰越支払資金が2015年度決算からの繰越額と一致していないことを申 し添えさせていただきます。

本学では、私立大学としての公共性と説明責任を認識し、従来から財務改善に

努めるとともに、財務状況を広く公表しており、引き続きこの方針を維持していく所存 です。今後ともご理解、ご支援をお願いいたします。

(大学事務部長 沢口 定雄)

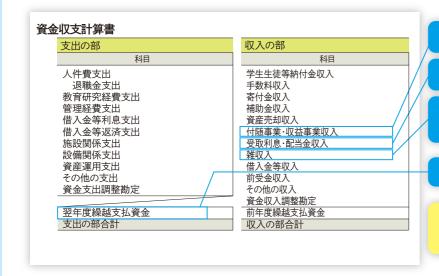
06

第7	表 2016年度 活動区分資金収支予算	算書 (2016年4月1日	から2017年3月31日まで)	(単位:千円)
	支出の部		収入の部	
	科目	予算額	科目	予算額
	人件費支出	6,852,108	学生生徒等納付金収入	10,315,706
+/1	教育研究経費支出	2,826,600	手数料収入	760,134
絮	管理経費支出	903,650	特別寄付金収入	174,756
迁			一般寄付金収入	29,731
動			経常費等補助金収入	1,006,342
資			付随事業収入	200,173
金			雑収入	365,803
教育活動資金収支	教育活動資金支出計	10,582,358	教育活動資金収入計	12,852,645
又	差引	2,270,287		
	調整勘定等	△ 152,969		
	教育活動資金収支差額	2,117,318		
施	施設関係支出	4,410,149	施設設備補助金収入	40,866
設	設備関係支出	516,808	第2号基本金引当特定資産取崩収入	2,451,278
発備	第2号基本金引当特定資産繰入支出	0		
等	南山大学将来構想募金引当特定預金繰入支出	20.000		
插動	施設整備等活動資金支出計	4.946.957	施設整備等活動資金収入計	2.492.144
施設整備等活動資金収支	差引	△ 2,454,813	4-171-110 471-1171-1171	
叢	調整勘定等	△ 35,054		
支	施設整備等活動資金収支差額	△ 2,489,867		
小計	教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 372,549		
	借入金等返済支出	193,310	借入金等収入	0
	長期貸付金支払支出	30,474	長期貸付金回収収入	80,465
そ	短期貸付金支払支出	3,300	短期貸付金回収収入	250
0)	預り金支払支出	1,848,303	預り金受入収入	1,785,335
他	その他の支出	16,151	貯蔵品売却収入	30
活	小計	2,091,538	その他の収入	28,725
他の活動	借入金等利息支出	68,292	小計	1,894,805
資	過年度修正支出	0	受取利息·配当金収入	59.988
資金収支			過年度修正収入	0
坚	その他の活動資金支出計	2,159,830	その他の活動資金収入計	1,954,793
×	差引	△ 205,037		
	調整勘定等	0		
	その他の活動資金収支差額	△ 205,037		
予備	費	25,909		
	本部費配賦額	554,953		
	資金の増減額(小計+その他の活動資金	△ 1,158,448		
	差額-予備費-法人本部費)			
前年	度繰越支払資金	36,542,093		
翌年	度繰越支払資金	35,383,645		

第8表	2016年度 事業活動収支予算書	(2016年4月1日から20	17年	3月31日まで)	(単位:千円)
支出0	O部		収	入の部	
	科目	予算額		科目	予算額
教育活動収支	人件費 (退職給与引当金繰入額·退職金) 教育研究経費 (減価償却額) 管理経費 (減価償却額) 徴収不能額等	6,747,441 (334,456) 3,876,336 (1,049,734) 1,023,767 (120,117)	事業活動収入	学生生徒等納付金 手数料 寄付金 経常費等補助金 付随事業収入 雑収入 施設設備利用料 その他の雑収入	10,315,706 760,134 204,687 1,006,342 200,173 365,816 37,727 328,089
	教育活動支出計	11,647,544		教育活動収入計	12,852,858
11-4	教育活動収支差額	1,205,314	-		
教育活動外収支	借入金等利息 その他の教育活動外支出 教育活動外支出計 教育活動外収支差額	68,292 0 68,292 △ 8,304	収事 入業活動	受取利息・配当金 その他の教育活動外収入 教育活動外収入計	59,988 0 59,988
	経常収支差額	1,197,010			
特別収支	資産処分差額 その他の特別支出 特別支出計	116,474	事業活動収入	資産売却差額 その他の特別収入 (現物寄付) (施設設備補助金) (過年度修正額)	28 41,666 (800) (40,866)
	特別収支差額	△ 74.780	/	特別収入計	41,694
基本金 当年度 前年度		25,909 536,915 559,406 \$\triangle 578,151 \$\triangle 18,745 4,804,327 17,800 4,803,382		1907707 VEI	71,077
<u>立 </u>	林应认人在银	4,000,302	_		
	動支出計	12,395,134	事業	泛活動収入計	12,954,540
経常支		11,715,836		如入	12,912,846

Λ5

学校法人会計基準改正の説明について



「事業収入」から名称変更

「資産運用収入」から名称変更

資産運用収入に計上されていた「施設設備利 用料収入」が雑収入に計上されることとなる。

「次年度繰越支払資金」から名称変更

付表として「活動区分資金収支計算書」が 導入される。



〈活動区分資金収支計算書について〉

活動区分資金収支計算書は「付表」という位置付けであり、会計基準上は部門別の内訳の表示や予算対比は求められていない。

教育活動(研究を含む)による資金の増減

施設整備関係による資金の増減

(施設設備関係)

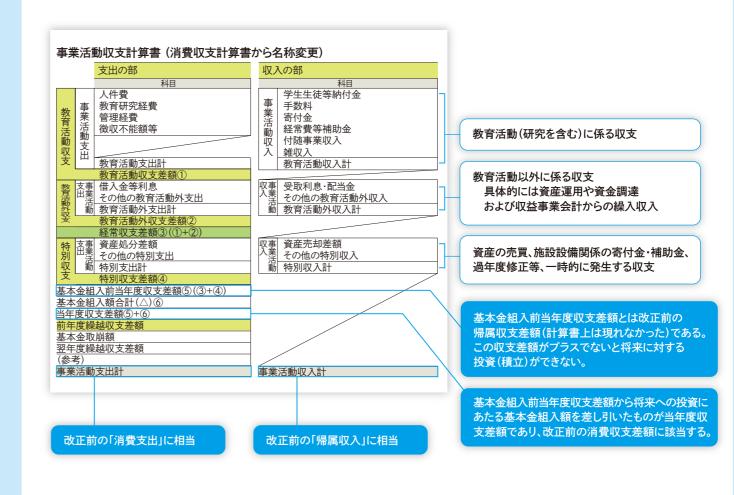
- ・寄付金
- ·補助金
- ·売買金額
- ・特定預金の繰入、戻入

その他の活動による資金の増減

- ・資産運用(第3号基本金引当特定資産含む)
- ・資金調達
- ・預り金等の経過的なもの
- ・過年度修正

(補足)調整勘定「等」について

資金収入調整勘定(期末未収入金・前期末前受金)と資金支出調整勘定(期末未払金・前期末前払金)だけでなく、「前受金収入」、「前期末未収入金収入」、「前期末未払金支払支出」、「前払金支払支出」も含まれる。





中科目「特定資産」が新設され、改正前にその他の 固定資産に含まれていた特定資産および特定預金 が計上される。

「純資産の部」が新設され、改正前の「基本金の部」 と「消費収支差額の部」の内容が計上される。

☆科目名変更 「その他の機器備品」が「管理用機器備品」に 名称変更される。

08

07

私の研究



為替リスクと 企業行動

外国為替市場において、日本の通 貨である円の価値は(基本的に)市場 の悪給によって決定されます。別の言 い方をすれば、日本は為替レートが市 場によって決定されるという制度をとっ ています。こういった制度を変動相場 制と呼びます。したがって、明日の為替 相場が企業や家計の予想とぴったり 一致するということは通常ありません。つ まり、日本の企業や家計は為替リスクに 直面していると言うことが出来ます。大 きく言えば私は、こうした為替リスクの存 在を前提として企業がどのような行動 をとるのか またそれがマクロ経済全体 にどういった影響を与えるのか、というこ とを研究しています。

例えばある日本の企業が製品を米 国で販売しているとします。円高が予想 よりも進んだ時、企業は米国におけるド ル建ての販売価格を上昇させれば、

吉見 太洋 (よしみ たいよう) 経済学部 経済学科 准教授

専攻分野は、国際金融論。 研究テーマは、為替レートのバススルー、貿易決済通貨、自由貿易 協定、他。 主な担当科目は、「国際金融論」「マクロ経済学」「経済学のための数学」。

円建ての売り上げを一定に保つことが 出来ます。しかしながら、米国での価格 競争が厳しい時には、このような現地で の値上げは現実的には難しいかもしれ ません。企業はこうした為替のリスクを 嫌って、そもそもの契約通貨(貿易決済 通貨)を自国通貨(日本ならば円)に 設定しようとするかもしれません。こうした 企業の意思決定は、企業で働く我々 国民にとっても直接・間接の関心事で あると言えます。私は理論分析と実証 分析の両面から、為替リスクと企業行 動の関係、またそのマクロ経済や経済 厚生への波及効果について明らかに していきたいと考えています。



界・職種への理解を深めます

研究室で

私の クラス Class

文化なしで外国語は 勉強できません

スペイン人とフィンランド人のビジネスマン が交渉した時、彼らは英語をとても上手に 話したのに交渉事は上手く進みませんで した。その交渉は彼らの会社にとって、とて も大切でしたから、その失敗の原因が調べ られました。

調べた結果、お互いに「相手に責任が ある」と考えていました。スペイン人は、フィン ランド人に話しかけてもなかなか返答がな いのでいらいらし、相手を無礼だと思ってい ました。一方、フィンランド人は、話そうとする とスペイン人はそれより早く別の話題を話し 始めるのでいらいらし、相手を無礼だと

BAYERLEIN, Oliver (バイアライン オリファ) 外国語学部 ドイツ学科 教授

専攻分野は、応用言語学・異文化コミュニケーション。 研究テーマは、どうやってメティアを使って外国語の勉強法や教え方を 改善するか、それに加えて外国語と異文化コミュニケーションを研究。 主な担当科目は、ドイツ語コミュニケーションと軍争のためのドイツ 語、語学や異文化コミュニケーションについてのゼミ。

思っていました。

そのビジネスマンの問題は言語理解を超えた所にあります。それは「異文化コミュニケーション」と言われています。外国語を勉強するには文法や単語以外に「異文化能力」を持っていないとコミュニケーションは上手く出来ません。私の「留学の為のドイツ語」の授業ではその「異文化能力」を教えて、ゼミで学生と異文化の理論を研究します

ちなみに、フィンランドでは誰かが何かを 話したらその後しばらく間をおいてその後 相手が改めて返事をします。その間がない と失礼だと思われています。

逆にスペインでは会話の途中で間が出来ることが失礼なことだと思われています。

お互いにその違いを理解した後、交渉 は上手く進みました。





キャリア支援室 プログラム紹介

秋学期からも多彩なプログラムを実施します!

本学では、低年次から万全の体制でキャリア形成支援をサポートしています。 学生の皆さんは是非参加してください。日時・会場等の詳細は、PORTAにてお知らせします。

キャリアサポートプログラム(全学年対象)

業界·職種研究会【文理別】

~1月

10月	テーマ別ワークショップ 「海外と関わる仕事」 「営業職の仕事」など	様々な切り口から、社会で働く上で 必要な能力・資質とは何かを考え ます
11月	***************************************	各業界を代表する企業をお招きし、業

就職支援プログラム(2018年3月卒業予定者対象)

	9月	第2回就職ガイダンス【文理別】	これまでの振り返り、秋学期のスケ ジュールの確認など
-	9月 ~12月	就職講座【文理別】 筆記試験対策、自己理解、業界研究 など	就職活動に役立つ自己分析や業界研究などの各種対策講座を実施
	9月 ~1月	短期大学部キャリア教育セミナー	短期大学部生向けに、就職活動の基礎 から実践的な対策講座を実施
	10月	筆記試験対策	SPI模試、SPIフォローアップ講座
-	12月	グループ選考対策	他大学交流型グループディスカッ ション対策講座
	1月	第3回就職ガイダンス【文理別】	就職活動本格化に向けた諸注意 事項など
	2月	エントリーシート・面接対策	ES・面接準備ワークショップ
	3月	学内会社説明会 [文系約300社/理系約100社]	学内にて南山生を対象とした会社説明 会を開催。優良企業が多数参加予定

※その他、Uターンガイダンスや外国人留学生ガイダンス、障がいのある学生のため のガイダンスを実施します。

N e w s

■ 本学名誉教授2名が春の叙勲受章

平成28年春の叙勲において、伊藤秋男名誉教授が瑞宝中綬章を、岩見恒典 名誉教授が瑞宝小綬章をそれぞれ受章しました。

伊藤名誉教授は、1970年南山大学文学部講師となった後、73年同助教授、78年同教授、2000年人文学部教授に就任。文学部人類学科長、文学研究科文化人類学専攻主任などを歴任し、2006年本学名誉教授に就任しました。

岩見名誉教授は、1967年南山大学文学部講師となった後、72年同助教授、82年同教授、2000年人文学部教授に就任。大学評議会評議員などを歴任し、2002年本学名誉教授に就任しました。

本学人類学博物館が 第5回日本展示学会賞作品賞を受賞

日本展示学会が主催する日本展示学会賞作品賞は、展示の作品であって社会的・文化的見地から高い水準と芸術・技術の総合的発展に寄与すると認められた作品に送られます。2016年6月、ユニバーサルミュージアムを基本コンセプトとする人類学博物館がこの賞を受賞しました。全面的に展開された「触る展

示」は、視覚障がい者を含む全ての人の利用に供することを目的に実現され、それは来館者が主体的に展示物に向き合う環境をつくりだしています。ぜひご来館いただき、人類学博物館の展示を目と手で楽しんでください。



写真提供:東京国立博物館

Special Events

2016.6.23

学生交流センターコアグループ「NECT」活動開始

「NECT」は、学生交流センターと東邦ガス株式会社が共同して、"環境に配慮した新しいライフスタイルを学生の視点で提案し、PRする"団体です。およそ30名のメンバーで構成されており、主な活動の一つとして、環境に配慮した調理スタイル"エコ・クッキング"の新レシピを開発します。

本格的な活動が始まり、6月23日、第1回目の新レシ ピ調理と試食会を、東邦ガスリベナス今池のクッキング スタジオで行いました。「イカのおからづめ」や「豆腐つ くねのあんかけ添え」など5品目を作りましたが、今後の 発表に向けて、さらに内容を創意工夫する予定です。ま た、11月開催の大学祭では、オリジナルスイーツの販

売を予定してい ます。活動の様 子はfacebook やtwitterなどで 紹介しています。



2016.7.16-2016.7.17

オープンキャンパス

7月16日・17日に2016年度オープンキャンパスを実施しました。2017年度に総合政策学部が名古屋キャンパスへ移転することに伴い、全学部・全学科の企画

を名古屋キャンパスで行い、2日間開催としました。

当日は、2017年度に開設する国際教養学部を含む全学部の学科説明会や模擬授業をはじめ、学生によるキャンパスツアー、相談コーナー、クラブ活動紹介など多くの企画を実施しました。また、7月16日には一般向けの公開講座を実施し、本学の教育内容や研究

成果を紹介しました。オープンキャンパス当日は両日とも酷暑でしたが、2日間で過去最高の8,022名の方にご来場いただきました。



2016.7.20

外国語学部主催特別プログラム 外務省専門職員による講座を開催

7月20日、名古屋キャンパスB47教室で、外国語学部主催「国際社会で活躍するキャリアを考える特別プログラム」の今年度第2回講座を開催しました。本学スペイン・ラテンアメリカ学科を卒業し、外務省在スペイン大使館外交官補として活躍中の坂井達弥氏をお招きし、「外務省の仕事一専門職として働く」と題して、多様な

人との交わりの 中で自己の存在 をアピールする力 を大学時代に 培っていく大切さ などを語っていた だきました。



2016.7.31, 2016.8.4-2016.8.7

小・中学生向け講座「大学で、 未来の自分を探してみよう!」

南山大学の知的財産を地域に還元することを目的として、小学生(4~6年生)・中学生を対象とした9講座を開講しました。全講座いずれも大学の教室や施設を利用し、大学の教員や学生と一緒に学ぶ体験型の講座です。

「わくわくロボットランド」の講座では、大学生が制作した玉乗りロボット、セグウェイ型バランスロボットを実

際に操作しました。 また、磁石と一円玉 を使った実験を通し て、誘導モータの原 理について確認しま した。



2016.8.1-2016.8.5

夏休み水泳教室

南山大学室内プールでの夏の恒例行事「夏休み水 泳教室」を、8月1日から8月5日に開催しました。

この教室は事前に申し込みされた小・中学生を対象に、本学水泳部の学生が5日間にわたり泳ぎ方を教えるもので、昨年までの受講者が繰り返し受講されるほどの人気の教室です。初日には開会式を行い、受講者全員

で注意事項を読み 上げた後、プールで の練習が始まりまし た。今年もたくさん の受講者の方々が、 楽しみながら泳ぎの 上達を目指しました。



Special Events Schedule

2016.10.8

野外宗教劇「受難」

10月8日(土)18:00から名古屋キャンパスのパッへ・スクエアで第50回野外宗教劇「受難」を公演します。[小雨決行、荒天時は10月15日(土)に順延]

野外宗教劇「受難」はカトリック大学である本学を代表する伝統行事であり、イエス・キリストのエルサレム入城からゴルゴダの丘における十字架上の死を経た復活までを、大学公認の課外活動団体「野外宗教劇」部員の学生が演じます。



第50回野外宗教劇の 見所

第50回の野外宗教劇には、見所が多くあります。中でも、南山大学スコラ・カントールム(聖歌隊)とコラボレーションした場面は、期待していただきたいと思います。音響設備を使った効果音ではない生の歌声の中、観客の皆さんは物語に一気に引き込まれるはずです。また、新しく追加した役として、イエスの誕生後に捧げ物をする"東方の三博士"や、自分に従わないイエスを裁判にかけようとする"ヘ



野外宗教劇制作·脚本担当 山本 奈苗 (人文学部心理人間学科3年)

した役として、イエスの誕生後に捧げ物をする"東方の三 (人文学部の基本)間学科3年)博士"や、自分に従わないイエスを裁判にかけようとする"ヘロデ王とヘロデア"にも注目していただきたいと思います。今年は、「人を愛する」をテーマに、様々なシーンにおいて"愛"を感じさせるセリフを散りばめています。例えば、イエスがマグダラのマリアに説教する場面のセリフや、語らいの場面で立法学者ニコデモに対し「隣人を愛する」ことはどういうことなのかを説くシーンでは、きっと皆さんも愛について考えることでしょう。

さて、本劇は総勢25名の部員で、演出・脚本・衣装・メイク・情報宣伝などを行っており、準備は昨年の12月から始めています。演出と脚本担当者でシーン割りを考えて脚本を書き、出来上がった脚本を基に5月から練習に励んでいます。公演まで5ヵ月以上をかけ練習する中、一番大変なのは、夏の炎天下で野外練習することでした。毎日かなり大変でしたが、ご来場いただく皆様へ感動を届けるため、部員全員が頑張っています。是非とも、野外宗教劇にお越しいただけましたら幸いです。

南山のDNA

何事もまずは経験



島倉 育代 外国語学部アジア学科 2006年度卒業

アジア学科に入学した理由は、外国の 人と話せるようになって彼らがどんなこと を考えているのか知りたい、という単純な ものでした。就職活動を始めた頃は、語学 を使って仕事がしたいと漠然と考えていま したが、語学はあくまでコミュニケーション ツール。自分は本当は何がしたいのかを 思い悩んだ末、地域に貢献できる職業を ということで愛知県庁に就職しました。

愛知県庁では、7年間で3つの部署を 経験しました。仕事で語学を使う機会は ほぼありませんでしたが、それでも、部署 が変わるごとに新しい課題に取り組んで いくのは楽しかったです。その後、2014年 度より4年間外務省に派遣されることに なり、業務内容はガラッと変わりました。最 初の2年間は国際協力局気候変動課で マルチ(多国間)交渉や国際会議に係る 業務を経験。現在は派遣3年目で、インド・

ニューデリーの在インド日本 大使館で勤務をしています。

大使館では、主に広報文 化を担当し、インドの人々に 日本の文化についてより深く 知ってもらうため、イベントの

Profile

卒業後、愛知県庁に就職。県庁での7年間 の動務を経て、2014年度から外務省へ派 遣。国際協力局気候変動課で2年間動務の 後、2016年4月から在インド日本国大使館 で動務。

コーディネート、学生たちへの日本紹介、 招へいプログラム等を実施しています。 仕事の進め方や英語でのコミュニケー ション等慣れない部分もありますが、何を どこまでやってほしいのかを相手に明確 に伝えるよう意識しながら日々業務に取り 組んでいます。

私の場合、幸運にも、外務省の本省 (東京)と在外(海外)、二国間外交とマル チ外交の両方を経験させていただきました。日々新しい業務が舞い込んでくるため、慣れないことばかりではありますが、外務省の仕事を色々な面から見る良い機会をいただいたと思っています。愛知県も、近年国際会議を開催する機会が増えていますし、この貴重な4年間に学んだことを愛知県に戻ってからも生かせるよう、引き続き業務に取り組んでいきたいと思います。





日本文化(書道)を紹介

ニューデリーのサフダルジャン廟

Special Events Schedule

2016.10.29

受験生のための入試相談会・ 保護者のためのキャンパス見学会

10月29日(土)11:00~16:30に、名古屋キャン パスで「受験生のための入試相談会」と「保護者の ためのキャンパス見学会」を同時開催します。これ は、一般入試、全学統一入試、センター利用入試の 受験予定者と高校生の保護者向けのイベントで、 当日は受験生向けと保護者向けにそれぞれ説明会 などを実施します。また、個別相談コーナーや在学 生によるキャンパスツアーも実施予定です。

詳細は大学公式Webページ 「受験生の皆様」をご覧ください。



http://www.nanzan-u.ac.jp/admission/index.html

2016.11.3-2016.11.6

大学祭

名古屋キャンパスでは11月3日から11月6日に南 山祭を、瀬戸キャンパスでは11月6日に聖南祭を開 催します。

今年の南山祭のテーマは「ワンダーランド」。この テーマには、普段とは違った特別な空間において 一人一人の個性、努力がまるで一つのフレーズのよ うに織りなすことで生まれるワクワクする楽しい雰囲 気を学生や来場者の方々に感じていただきたいと いう願いが込められています。聖南祭のテーマは 「Fun!fare」。大勢の方に楽しんでもらいたいという 意味のFunを華やかな楽曲のFanfare(ファン ファーレ)にかけて、今回で最後となる聖南祭を華 やかなものとするためにこのテーマを設定しました。 今年も学生が主体となり、来場者も学生も楽しんで もらえるような聖南祭をつくりたいという思いが込 められています。

2016.11.20

南山大学・豊田工業大学連携講演会

11月20日(日)に、南山大学と大学間連携協定 を締結している豊田工業大学との連携講演会を、 豊田工業大学大講義室で開催します。

今回は地球環境をテーマとし、本学外国語学 部神崎宣次教授が「科学技術とサステイナビリ ティ」(予定)、豊田工業大学工学部本山幸弘教 授が「環境・エネルギー問題解決の鍵を握る化 学〜触媒の果たす役割とは〜」(予定)をそれぞ れ講演します。

詳細は大学公式Webページ 「南山大学・豊田工業大学 連携 ニュース一覧」をご覧ください。



http://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/koho/toyokou_list.html

Information

■ 後援会定例評議員会

2016年6月25日(土)ホテルメルパルク名古屋で、 南山大学後援会定例評議員会が開催されました。南 山大学後援会は在学生の父母等によって組織され ており、当日は理事・評議員に就任いただいている役 員の皆様から120名の方にご出席いただきました。

議事においては、(1)2015年度事業報告および 決算報告について、(2)役員の選任について、(3) 2016年度事業計画および予算について決議さ

れ、2016年度の事業内容として、9月 24日(土)名古屋・瀬戸両キャンパスで 第44回「父母の集い」を開催することが 決定されました。



後援会Webページ

http://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/kouenkai/index.html



後援会貸借対照表

2016年3月31日現在(単位:円)《基金内訳》

借方		貸方		
		課外活動援助基金	115,724,604	
預 金	161,317,792	事故対策基金	41,184,063	
		次期繰越金	4,409,125	
合計	161,317,792	合計	161,317,792	

後援会収支計算書および予算書 科日

124	付	п

2015年度決算 2016年度予算

		2010 122701	
収	前期繰越金	4,033,076	4,409,125
収入の部	入会金	2,495,000	2,364,000
部	会費	185,502,500	185,340,000
	合計	192,030,576	192,113,125
支出の	教育·研究活動等支援援助金	174,000,000	176,000,000
の	留学生支援活動援助費	(68,000,000)	(68,000,000)
部	教育研究図書援助費	(55,000,000)	(55,000,000)
	広報活動援助費	(10,000,000)	(11,000,000)
	課外活動援助費	(32,000,000)	(32,000,000)
	就職指導活動費	(9,000,000)	(10,000,000)
	後援会活動費	9,621,451	10,310,000
	父母の集い	(1,614,670)	(2,060,000)
	就職活動援助費	(1,200,000)	(1,200,000)
	広報費	(5,527,669)	(5,700,000)
	事務費	(1,279,112)	(1,350,000)
	課外活動援助基金積立	4,000,000	4,000,000
	予備費	0	400,000
	次期繰越金	4,409,125	1,403,125
	合計	192,030,576	192,113,125

(単位:円)

課外活動援助基金		事故対策基金	
前期繰越金	111,724,604	前期繰越金	41,184,063
当年度積立金	4,000,000	当年度積立金	0
合計	115,724,604	合計	41,184,063

■ 寄附者ご芳名

「南山大学将来構想募金」へのご協力に感謝いたします。

株式会社桜木不動産コンサルタント 道下 美樹 様 武市 直子 様 中島 経年 様 板谷 桂 様 不動産鑑定士 武藤 正行 様 武田 正博 様 平内 敦子 様 高木 一黒 様 加藤 敏夫 様 株式会社名菱運輸 杉原 輝幸 様 高橋 澄 様 塚本 富枝 様 鬼頭 博 様 代表取締役 新間 健生 様 鵜飼 幹人 様 中村 暉夫 様 堀尾 明和 様 加藤万莊子 様 南山大学体育会 OB 会 様 小島 由美 津田 足立 節子 様 宮野 勝実 様 様 誠々様 愛知株式会社 様 後藤 悟 様 羽場 典子 様 足立真由子 様 稲垣 佑実 様 南山大学同窓会東三河支部 様 野津 亮介 様 英夫 様 雨宮恵理子 様 井分 信二 様 鈴木 裕嗣 様 川端 治 様 加藤 重廣 様 リアナ トルファシュ 様 川口 正栄 様 山岡 祐輝 様 北川 伸子 様 今村 洋美 様 山本 睦美 様 青田 実 様 木下いづみ 様 松林 佑斗 様 山内 義之 様 浅野さかえ 様 早川 観光 様 鈴木 俊郎 様 伊藤 康牛 様 匿名ご希望者 尾川 佳枝 様 熊崎るみ子 様 石川 理恵 様 加藤かよ子 様 安藤 史江 様 51名様

「南山大学教育研究支援」へのご協力に感謝いたします。

南山大学同窓会 様 武市 直子 様

匿名ご希望者 3名様

■友の会評議員会・総会

2016年7月20日(水)ホテル名古屋ガーデンパレ スで、南山大学友の会評議員会・総会が開催され ました。友の会は南山大学をご支援いただいている 一般および法人会員によって組織されており、本年 7月20日現在の会員数は一般会員285名、法人会 員134法人となっています。

総会では、(1)2015年度事業報告および決算報 告、(2)2016年度事業計画(案)および予算(案)に ついて審議され、それぞれ承認されました。議事終 了後、今年度の友の会給付奨学金を受給する外国 人留学生および日本人の海外留学(派遣)奨学生 も参加させていただき、安井義博会長より奨学生 採用通知書が授与されました。また、その後行われ た懇親会の席において、留学生と友の会会員の皆

様との間で積 極的な交流が 図られ、友の 会会員の皆様 より多くの温 かい励ましの お言葉を頂戴 いたしました。



南山大学友の会会員募集中

南山大学の教育・研究活動にご支援いただける一般およ

び法人会員を募集しております。 [年会費]一般会員 1口 10,000円 法人会員 1口 30.000円

※何口でもお申込みいただけます。

友の会Webページ

http://www.nanzan-u.ac.jp/tomonokai/index.html

■退職

●総合政策学部

教授 田平正典 2016年5月6日付

准教授 井上 武 2016年9月14日付

●短期大学部

外国人英語講師 2016年9月15日付 SYBING, Roehl

■ 新任用教員紹介 2016年9月1日付

●人文学部

准教授 RAJCANI, Jakub (專攻分野:倫理神学)

●教職センター/人文学部

講師 山崎 智子(專攻分野:教育行政学、比較教育学、教師教育)

